

Internal Security Assessor (ISA) 申請手順



登録方法

Internal Security Assessor (ISA) プログラムの登録プロセス

ISA の登録および申請書は英語で記入する必要があります。

1. ISA の応募資格 ([PCI SSC ドキュメントライブラリ](#) から入手可能) をよく読んでプログラムの内容と要件を理解し、あなたとあなたの組織がどちらもこのプログラムに十分に適していることを確認します。
2. [ISA スポンサー登録](#) フォームを提出してください。
 - 登録期限はクラス開始日の 3 週間前です (登録手続きの完了を確保するために必要な時間です)。
3. PCI SSC ポータルサイトにて **法人申請書** を入力してください。
注意: ISA 登録フォームの承認後、オンライン申請書にアクセスするために **主要担当者** にポータルの認証情報が提供されます
 - 法人申請では、会社の「法人登記」の写しをアップロードして当該管轄による法的実在性を証明する必要があります。日本法人としてこの要件を満たすには、以下を提出してください (どちらも **法務局から直接取得** できます)。
 - 以下の 2 文書の英語版:
 - 「法人登記事項証明書」
 - 「法人印鑑登録証明書」
4. ISA のトレーニングに専門人材を登録してください。
注意: 法人申請の承認後に **主要担当者** のみが登録を行うことができます。主要担当者は、PCI SSC ポータルサイトにて登録を行います。
5. **研修料を送金** してください (研修料の請求書は、ISA 研修の申請が承認された後 2~3 営業日以内に主要担当者に電子メールで送信されます)。研修料の詳細については、当社ウェブサイトの [研修のスケジュールと料金](#) のページを参照してください。
6. **PCI の基礎研修**: 研修料の受領後、受講生は必修のオンライン研修に関して指示を受けます。PCI の基礎研修を受け試験に合格したのち、研修の登録が正式に認定されます。その後、主要担当者にインストラクター主導クラスの場所が通知されます。つまりこれは、オンラインの PCI の基礎研修を受け試験に合格するまで通知されません。

研修に関するお問い合わせおよび課題は、すべて御社の主要担当者を通じてのみご提出ください。登録フォーム、申請書および必要書類は、すべて英語で記入して提出する必要があります。

必要とされる条件や必修内容:

PCIの基礎研修に関するオンライン必修コース(7時間)を修了し試験に合格すること。

PCIの基礎研修のセッションを修了する以前に、以下の資料にて内容をあらかじめよく理解されておくことをお勧め致します。

- PCI用語集
- PCI DSS
- PCI自己問診(SAQ)とそれに付随するFAQ
- PCI DSSの評価手順
- PCIウェブサイト全般と、ウェブサイト内「ニュース・イベント」ページに最近投稿された記事。